

競 技 上 の 注 意

1. 適用する競技規則・・・2025年度日本陸上競技連盟競技規則による。
2. 競技者係は正面ロビー内に設け、招集時刻、招集場所を次の通りとする。
 - ・トラック競技・・・第1次招集完了時刻は競技開始30分前、第2次招集完了時刻は15分前に完了とする。
 - ・フィールド競技・・・第1次招集完了時刻は競技開始50分前、第2次招集完了時刻は30分前に完了とする。
 - ・すべての選手は棄権する場合、必ず第1次招集完了時刻までに競技者係に棄権届けを提出すること。
 - ・第2次招集は、すべての選手が各競技の競技場所で行い、第2次招集を完了時刻までに受けていない選手は、出場を認めない。
 - ・リレーのオーダー用紙は、招集完了時刻の1時間前までに時間厳守で競技者係に提出すること。
3. 競技場は全天候型につき、9mm以下のスパイクピン（走高跳は12mm以下）を使用すること。
4. アスリートビブスのない者の出場を認めない。胸・背両方に付ける。（跳躍種目は除く）
5. 多目的グラウンドの使用方法は、「会場のお知らせ」に従い、練習種目の範囲などを守って使用すること。

<トラック競技>

1. トラック競技は、すべてタイムレース決勝とする。
2. リレーで使用したテープは、競技後すぐに各自必ず取り除くこと。
3. 長距離種目(800m以上)は写真判定装置を用いるため、出走前に審判員から配布された腰ナンバーを受け取り右腰（やや後方）に結着すること。レース後は、フィニッシュライン前方の所定の場所にすぐ返却すること。

<フィールド競技>

1. 走高跳のバーの上げ方は次のとおりとする。
 - 1年男子（練習 1m20）1m20, 1m25, 1m30, 1m35, 1m40, 1m45, 1m50, 1m55, 1m60, 以後 3cm 毎
 - 2年男子（練習 1m30）1m30, 1m35, 1m40, 1m45, 1m50, 1m55, 1m60, 1m65, 1m70, 以後 3cm 毎
 - 1年女子（練習 1m10）1m10, 1m15, 1m20, 1m25, 1m30, 1m35, 1m40, 1m45, 以後 3cm 毎
 - 2年女子（練習 1m20）1m20, 1m25, 1m30, 1m35, 1m40, 1m45, 1m48, 1m51, 以後 3cm 毎※状況により、試技開始の高さを変更する場合がある。
2. 棒高跳のバーの上げ方は次のとおりとする。
 - 共通男子（練習 1m80, 2m50）, 1m60 から 10cm 毎
 - 共通女子（練習 1m60, 2m00）, 1m60 から 10cm 毎※状況により、試技開始の高さを変更する場合がある。
3. 走幅跳・砲丸投・円盤投は、必要に応じてパスラインを設けることがある。
4. 砲丸投は、100m スタート側ピットで行う。走高跳は 100m ゴール側ピットで行う。
 - 2組に分ける場合、1組をバックストレート側、2組をホームストレート側で行う。
 - 学年で分ける場合、1年をホームストレート側、2年をバックストレート側で行う。

5. サブグラウンドでの砲丸・円盤の使用を禁止する。なお、競技開始30分前より、競技場内において練習を行うことができる。

<その他>

1. 盗撮・不審者対応について

- ・競技会場で選手の家族や学校関係者がカメラ・ビデオ（タブレットやスマートフォンは除く）などの撮影機器を使用する際には、撮影許可証を携帯された方のみ撮影できる。撮影許可証は、各団体が準備する。

*** 撮影禁止場所**

メインスタンド中央通路より下段では、望遠レンズ付カメラやビデオカメラでの撮影は禁止とする。

左右サイドスタンドでは、いかなる撮影機器であっても撮影は禁止とする。

- ・報道等で撮影を行う場合は、必ず主催者が用意したビブスを着用すること。
- ・撮影対象が競技会方針と異なると思われる場合は、記録内容の確認を求めることがある。事案によっては、警察に引き継ぐこともある。

2. 応援について

- ・メインスタンドでの集団応援や立っての応援及びテントの設営は禁止する。
「のぼり」「横断幕」の設置はメインスタンドの最上段のみとする。

3. テント設営場所について

- ・福井県営陸上競技場の地区割に準じる。
100mゴール側から、二州、福井、奥越、坂井、若狭、南越、鯖丹